

福祉でつながる。ひびきあう。新しい明日へ

Chidori

Vol.

18

2023
Autumn

認知症バリアフリー宣言



走谷ちどり保育園

特集

ナーシングホーム智鳥 新築オープン!
最新設備を導入し、全室個室・ユニットタイプ
となった新ナーシングホーム智鳥を徹底紹介!

保護者の方と一緒に喜び合える 保育士に

川面ちどり保育園
徳澤 奏音さん
2023(令和5)年入職



この4月に入職した
徳澤奏音さんの一日を追いかけてみました

幼稚園の頃、よくクラスを抜け出していた私です。そんな私に愛情を持って関わってくださった優しい先生に憧れて子どもと関わる仕事がしたいと思い保育士になりました。

憧れの保育士1年目。保育実習や保育園アルバイトでも経験をしたことがない0歳児担任になり、初めはオムツの替え方やミルクの作り方さえも分からず不安でいっぱいでした。しかし、クラスの先生方や主任が丁寧に教えてくださり、少しずつ不安もなくなってきました。また、分からないことがあるとすぐに聞くことのできる環境を整えてくださっているおかげで安心して保育をすることができています。

最近では子どもの成長に少しずつ気付くことができるようになりました。これからも子どもとの小さな成長も見逃さず、保護者の方と一緒に喜び合える保育士になりたいと思います。

先輩の一言

主任

石野 紀子 さん



何事にも真面目に取り組み、疑問に思った事はすぐに質問してやる熱心な先生です。また、子どもたち一人ひとりと、とても丁寧にわかる姿を見て私自身保育を振り返ることが出来ました。入職して3ヶ月しか経っていないのに、気配り目配りが出来る徳澤先生。きっと数年後には素敵なリーダー保育士になっていると思います。

クラスリーダー
吉岡 麻衣 さん



毎朝素敵な笑顔で「おはようございます！」と保育室に入室すると、子どもたちの顔にもぱっ！と笑顔が広がります。この光景からもうすでに子どもたちに信頼されていることが分かります。また、徳澤先生が一生懸命頑張る姿はまわりにもしっかりと伝わっているようで保護者の方も温かいまなざしで見守ってくださっています。努力家でもある徳澤先生。とっても素敵な先生です！

9:30頃 わらべうたあそび

保育士の優しい声とゆったりとしたリズムでふれあいます。



午前睡

子どもの生活リズムに合わせて。

10:00頃 お散歩

風の感触、花の香り、明るい陽の光、葉っぱの感触など、五感を刺激するものがたくさん！



11:00頃 給食

子どものペースに合わせて食事を進めます。



13:30頃 午睡見守り

大切な命を守るため5分おきに体を触って確認します。



16:00頃 自由あそび

17:00頃 お迎え

「お帰りなさい！」おさまの一日の様子をお伝えします。おうちの方との大切なコミュニケーションの時間です。



Contents

- 4 **特集**
ナーシングホーム智鳥 新築オープン!
わたしたちスタッフや、その家族も利用したいと思える施設に!
地域とともに、地域のために!
- 8 **地域貢献活動**
- 10 **Chidori News**
- 11 **2022 (令和4) 年度 法人事業報告**
- 12 **くんがいしょう**
- 14 **私の駆け出し時代・わたしのパワーフレーズ**
- 15 **広げようちどりの輪・編集後記**

cover story

走谷ちどり保育園 (大阪府枚方市)



2019 (平成31) 年4月、枚方市の民営化方針により「社会福祉法人 晋栄福祉会 走谷ちどり保育園」としてスタートしました。京阪電鉄枚方公園駅から徒歩10分、ひらかたパークの西側に隣接する保育園です。豊かな自然と広い園庭に恵まれた抜群の保育環境です。いつでも子どもたちを真ん中に、地域との連携を大切にして親しまれる保育園を目指してがんばっています。

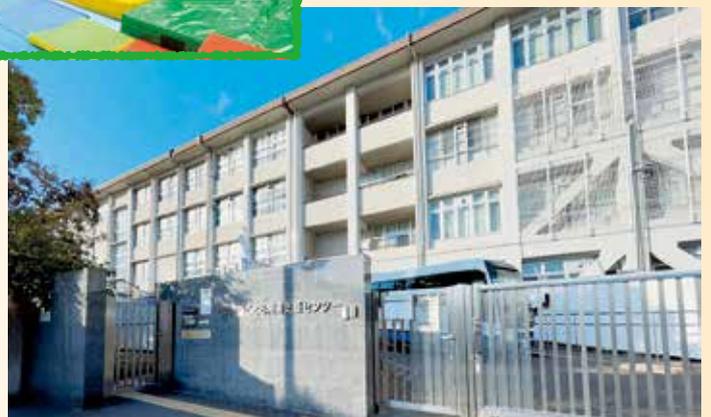
門真市立こども発達支援センター 開設に向けて

当法人は、介護・保育・障害者の分野を一体として展開してきましたが、新しい事業の「障がい児サービス」にチャレンジします。その挑戦の中心となるのが、門真市立こども発達支援センターです。

同センターは、当法人と他の2法人が共同事業体として、2024 (令和6) 年4月から指定管理者として施設運営を行います。運営にあたっては、施設の維持管理・運営とより質の高い支援の両輪をバランスよく回すことが求められています。

現在は、①施設内設備や備品の維持管理 ②スタッフの採用 ③ご利用者をスムーズに受け入れるための業務引継ぎ等が必要であり、共同事業体と門真市が協力して、日々調整に努めています。

専門的な知識や技能を持ったスタッフが、子どもや保護者に寄り添い、個性や特性に合わせた療育やカウンセリング、訓練、地域支援などのプログラムを提供し、子どもが安全・安心して過ごせる場所となるよう尽力していきます。



広報誌「Chidori」とは…

- ①職員参加型のコミュニケーション誌です。飛び込み参加、いつでも大歓迎。
- ②地域の皆様、ご利用者・ご家族も楽しめる誌面づくりを目指します。
- ③晋栄福祉会の「理念」や「事業内容」など、法人の根幹となる考え方を丁寧にお伝えします。

が新築オープンしました!

2023(令和5)年 3月31日

晋栄福祉会で 最も歴史ある 介護施設が、見守りシステムを導入した、
最も新しい 施設になって生まれ変わりました!



わたしたちスタッフや、
その家族も利用したいと思える施設に!



2022年
3月23日
宣言

ナーシングホーム智鳥 リニューアルのご挨拶

晋栄福祉会の発祥の地である大阪府門真市で、1993(平成5)年6月、法人最初の介護事業所としてオープンした特別養護老人ホーム「ナーシングホーム智鳥」が、この度ユニット型施設※として再スタートを切りました。

法人内の介護部門として約30年、試行錯誤を重ねたノウハウの継承はもちろん、今まで以上に充実したサービスを提供するため、近年法人内の他施設で導入を進め、運用実績のある「見守りシステム」を設置しました。ご入居者やご家族はもちろん、そこで働くスタッフにとっても安全と安心を実感できる施設となっております。また、地域交流スペースを1階に設け、ゆめ伴プロジェクトとの連携など、継続して地域との繋がりを深めてまいります。

門真市には樹齢千年を超える大阪府一の巨木『薫蓋樟』^{くわんがいしょう}があり、地元の誇りにもなっていることから、自然の木々への愛着も深い土地柄です。ナーシングホーム智鳥のユニット名は、それらの木々に因んで付けられており、ご利用者に馴染んでいただきたいと思います。思いが込められています。

ナーシングホーム智鳥のモットーは、「わたしたちスタッフや、その家族も利用したいと思える施設にすること」です。是非みなさまも、リニューアルオープンした、法人内で『一番』歴史があり、そして『一番』新しい施設の見学にお出でください。スタッフ一同お待ちしております。

※ユニット型特養は、全室個室で、10名程度を「ユニット」とする少人数のグループに分けて介護サービスを提供する特別養護老人ホームです。

特 養

2023(令和5)年3月31日、ナーシングホーム智鳥がユニット型特養にリニューアルしました。準備期間中にユニット型特養をイメージして、事前学習やシミュレーションをしてきました。時には今までの違いに戸惑い、課題に気づく日々でしたが、その都度より良くなるようにスタッフで話し合いを重ねてきました。ご利用者が考える「普通の生活」を目指して、協力しながら今も取り組んでいます。

まだまだ未熟な部分もありますが、ご利用者やご家族にとって、心地よく、安心して過ごせる雰囲気の良い空間となるよう、職員一同、温かで寄り添えるケアを目指します。

これからは屋上から見える景色を楽しみながらお茶を飲んだりランチをしたり、地域に出向いて買い物するなどの外出も企画していきたいと思っています。今後もご利用者のより良い生活の為、ご支援等よろしくお願いいたします。

各ユニットリーダーよりコメント

つばき ひのき
椿・檜 ユニット

楽しく生きがいをもてる
生活を支援したい!

えのき ひいらぎ
榎・柊 ユニット

良い人間関係とより良い
介護環境を作っていきたい!

くぬぎ くすのき
櫟・楠 ユニット

ご利用者が自分らしく過ごせる
雰囲気の良いユニットにしたい!

さくら かつら
櫻・桂 ユニット

ご利用者に寄り添い楽しく
笑顔いっぱいの心地よい空間のユニットにします!



ナーシングホーム智鳥の 展開事業紹介

ちどりヘルパーステーション

ちどりヘルパーステーションは、ナーシングホーム智鳥(旧施設)が開設された時、同時オープンした事業所です。

「措置制度」のときから実績を重ね、20年以上の経験豊富なスタッフが多数在籍しています。施設移転後も高齢者の方だけではなく、身体障がいや精神障がいのある方、支援が必要な子どもたちに、“住み慣れた地域やご自宅で、その人らしく楽しく笑顔で暮らしていただける”をモットーに、専門性の高いサービスをお届けしていきます。



門真第四地域包括支援センター

門真第4地域包括支援センターは、くすのき広域連合の委託を受け、五月田校区・沖校区・四宮校区・北巣本校区の担当として、高齢者の生活や介護などのお困りごとの相談、介護予防等の教室を開くなど幅広く活動しています。

スタッフには主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師等の専門職を配置し、自宅や病院などにも出向きます。相談者のご都合に配慮し、夜間や休日の電話相談や面談のご予約等にも対応しています。

ちどりケアマネジメント

ちどりケアマネジメントは、4人の介護支援専門員で、地域に暮らすご利用者の日々の生活をマネジメントする仕事をしています。内2人は、老人福祉施設の社会貢献事業のコミュニティーソーシャルワーカーです。在宅生活をされている高齢者の方々の支援は勿論のこと、その他、福祉制度の狭間で生活に困難をきたしている方々の支援も行います。ご利用者、ご家族の方々の笑顔がふえるような、あたたかな支援を目指し頑張っています。



デイサービスセンター智鳥

デイサービスセンター智鳥は3月31日のナーシングホーム智鳥リニューアルに伴って、同様にリニューアルすることになりました。

大きく変わったことは、デイサービス専用の玄関が出来たことです。今までは共用の入り口で5階まで移動する必要がありましたが、専用の入り口ができたことで、ご利用者がスムーズにサービスを利用できるようになりました。また、万が一館内で感染症が発症したとしても出入口が違うので、安心して各サービスをご利用いただけるようになりました。お風呂も、個別で入浴できるお風呂が2か所、横になった状態でも入れる特浴室が1か所新設されました。

ちどり訪問看護ステーション

1996年に門真市内で開設し、今年で27年目を迎えました。地域に根差した訪問看護ステーションをモットーに、看護師と理学療法士がチームとなって、支援が必要な方々のご自宅を日々訪問し、サービスを提供しています。ご利用者には小児から100歳を超えるの高齢者までおられ、その方々の生き抜く力になれるよう、ご本人、ご家族と共にサポートさせていただいています。今後もご本人やご家族に寄り添い、多職種の方々と協力し、皆様の在宅生活の維持と笑顔を支えて参ります。





ナーシングホーム智鳥の地域貢献活動！
地域に愛される施設を目指しています

地域とともに！
地域のために！

ナーシングホーム智鳥では開設当初から、地域のフェスティバル・運動会・夏祭りなどたくさんの行事に参加させていただき、また施設で開催するお祭りなどに地域の方々もご案内するなど、地域と共にある施設を目指してきました。

法人理念にもあるとおり、子ども・障害のある方・高齢者を含めた、「すべては地域に住む人々と自らの幸福と福祉のため」や「あらゆる工夫とさまざまな方法で」に取り組んでいます。

この度、ナーシングホーム智鳥がユニット型施設にリニューアルし、地域交流スペースや敷地内や屋上など、人々が集えるスペースもできましたので、多くの地域の方々に活用していただき、今まで以上に地域と共に歩む施設を目指していきます。



予告 「RUN伴 + 門真」 2023



2016年から「RUN伴+門真」を開催していましたが、新型コロナウイルス感染予防の為、2021年度以降は通常通りの開催ができませんでした。

今年は門真市制施行60周年記念として、ボリュームアップして「RUN伴+門真」2023を開催します。今年度のRUN伴実行委員会はナーシングホーム智鳥にて開催。地域の学生から高齢者まで、多くの方が楽しみ、笑顔でゴールを迎えられるようなRUN伴を開催していきたいと考えています。認知症の方も安心して地域で暮らせるまちづくりを目指して、地域や他事業所、関係機関等が協同で楽しい一日を過ごしたいと思います。

開催日は令和5年10月28日(土)。門真市民プラザからスタートする予定です。

地域貢献活動

各地で、地域貢献に取り組んでいます。



法人ホームページと連携して、
晋栄福祉会の社会貢献活動を
紹介してまいります。

たかとりちどり保育園

子どものためのお祭り「こどもフェスタ」に参加して

令和5年5月20日(土)、神戸市の北区にある「しあわせの村」において「第19回こどもフェスタ」が開催されました。「こどもフェスタ」は児童館と保育園・認定こども園の先生たちによる、子どものためのお祭りです。しあわせの村の中にある芝生広場に30ほどのブースが並び、それぞれのブースでたくさんの親子が楽しめます。

たかとりちどり保育園からは男性職員が参加しました。当初は「ブンブンごま」のブースを任される予定でしたが、始まる直前に、「さかな釣り」ブースに移るようになりました。乙木児童館、神戸さくら保育園の職員と一緒に、ブースの設営から受け、ゲームの補助など次々と仕事が回ってきましたが、子どもたちの「楽しい」のために、まず自分が楽しもうと元気に動きました。

児童館と保育園が協力して運営したブースにたくさんの子どもが来場し、「さかな釣り」を楽しんでいました。子どもたちの楽しいひと時を作り出すことに微力ながら参画できた一日でした。



ナーシングホーム智鳥

未来にはばたく学生を応援します!!

令和5年5月25日(木)、福祉授業の一環として、大阪府立なみはや高校福祉科2年生を対象に「介護保険制度や施設および在宅サービスの理解」と題した授業を地域交流スペースで行いました。

1時限目は施設の見学、2時限目は難しい介護保険制度を分かりやすくするために、ナーシングホーム智鳥で働く様々な職種の職員が講師役となって、寸劇を通じて理解を深めてもらいました。

生徒さんたちからは「一人の人が在宅で暮らし続けられるよう、看護師やヘルパー、地域包括支援センターなど多くの支援者が関わって、命を支えていることに感動しました。」という感想をもらいました。福祉や医療に対する関心を高めてもらったのではないかと思います。

地域で暮らす人々が互いに支え合う、高齢者への理解者が増える、といったノーマライゼーションな社会が構築され、それが「当たり前」の世の中になるよう今後も社会貢献活動を展開していきたいと考えています。



宝塚ちどり

トライやる・ウィーク

デイサービスセンター宝塚ちどりでは5月22～26日の5日間、トライやる・ウィークとして宝塚市立高司中学校より2名の生徒を受け入れました。トライやる・ウィークとは中学生が職場体験、福祉体験、勤労生産活動など、地域での様々な体験活動を通じて、働くことの意義、楽しさを実感したり、社会の一員としての自覚を高めたりできるように、社会全体で子どもたちの人間形成や社会的自立の支援を行う兵庫県の取り組みです。生徒さんたちは初めての体験で緊張した様子でしたが、徐々に笑顔も増えていき、最終日までには自身からご利用者に話しかける様子も見られました。ご利用者も「今日は若い子が来てるね」「勉強に来て偉いね」と笑顔で生徒たちに話しかけておられました。職員も中学生たちの姿を見て学べることもあり、お互いに良い体験になったのではないかと感じています。



あまだのみやちどりこども園

にじ☆カフェ訪問

昨年度、交野市の子ども向け認知症講座「リトルキッズサポーター」を受けた子どもたち。「地域のおじいちゃんおばあちゃんと交流を深めよう」と交野市立保健福祉総合センター内の『にじ☆カフェ』を訪問しました。子どもたちの姿を見つけると満面の笑みで迎えてくださり、口々に「かわいいなあ。何歳?」と質問攻めに。子どもたちも初めは、緊張していたようですが、歌を披露したり、自己紹介をしたりするうちに打ち解け、盛り上がっていました。

地域に根差すこども園として、今後も継続的に『にじ☆カフェ』への訪問を行い、その経験の中で、子どもたちが自主的に「高齢者のためにできること」を考え、実行できる取り組みをしていきたいと思います。



春分町ちどり

地域とともに

令和5年6月4日(日)、地域の掃除行事に参加しました。子どもたちの通学・通園路にもなっている歩道に雑草がたくさん生えていたので、ご入居者と職員で草刈りを行いました。隣のいちぶちどり保育園の先生方にも参加していただきました。蒸し暑い日でしたが、お話をしながら楽しく掃除出来ました。とてもきれいになり、施設に戻って冷たい麦茶をおいしくいただきました。

また、秋に開催される地域の文化祭にも、毎年、参加しています。手形落ち葉、ペットボトル風鈴、新聞で作る秋野菜などをみんなで作り、地域の方に喜んでもらっています。

こうした活動が、ご入居者の生活に変化と潤いをもたらし、同時に、地域の方には身近に認知症対応型の施設があり、気軽に相談できることを知って、心強く感じただけのきっかけになっています。



〈保育施設〉



智鳥保育園

「親子遠足」再開しました

令和5年5月27日(土)、親子遠足で鶴見緑地公園へ行きました。

コロナ禍の間は中止していた親子の行事ですが、コロナ感染が、2類相当から5類に引き下げられたことをきっかけに、そして、保護者からの希望もあり再開しました。

当日は、広い戸外で、親子が触れ合いながらクラスの皆さんと交流できるように遊びを工夫しました。自己紹介ゲームやリレーゲーム、パラバルーン等、各学年が工夫した遊びを楽しんだあと、お弁当を一緒に食べました。

ある保護者から、「コロナ禍の行事は、時間、人数制限があったけれど、今日は、パパも一緒に楽しめました。子どもたちもとても楽しそう！こんな親子遠足もいいですね。ありがとうございました。」と仰っていただきました。

この3年間は、他の人との関わりをなるべく避け、個人や家族のみで楽しむことが多かったのですが、人との関わりが持てるような機会を作り、つながりをバックアップしていく事も大切なことだと感じました。



中之島ちどり保育園

心を育てる保育をめざして

中之島ちどり保育園では、「一人ひとりの心を育てる保育」を実践しています。乳児クラスでは、「心の安定」と「人と関わることの心地よさ」を感じられるよう、個々の生活リズムや「その時の気持ち」を尊重して丁寧に関わっています。幼児クラスになると集団での生活が中心になりますが、集団の中でも一人ひとりの存在を大切に、友達との関わりが深まるように働きかけています。屋上や各クラスの菜園での活動、昆虫の飼育などを通して「生命を大切にする気持ち」、また友達と一緒に様々な活動に取り組むことで、「やってみよう！という意欲」「諦めない心」「考え工夫する力」「友達を思いやる気持ち」など、今後生活していく中で必要な「たくましく生きていく力」を育みます。0～5歳児の子どもたちと、20～80代までの幅広い年齢層の職員が「中之島ちどり保育園の大切な仲間」との思いを持ち、これからも楽しい時間を共有していきたいと思っています。



〈介護施設〉

グループホーム高山ちどり

みんなで植栽・栽培を楽しんでいます

2023(令和5)年3月、グループホーム高山ちどりがオープンしました。学研北生駒駅より徒歩8分、山の上に立地し、周りに民家が見えない程に樹木に覆われています。玄関前にも畑があり、ご利用者と一緒に野菜を育てています。今は、トマト・胡瓜が育ち、収穫が楽しみとなっています。秋には、さつまいもが収穫できそうです。柑橘系の樹も植えました。裏山には、まだ、開墾できる土地があります。ご利用者と誘い合わせて、一緒に野菜などを育ててみませんか。ご利用者は自力で歩かれている方が多く、職員も一緒にの植栽・栽培を楽しんでいます。(重介護ではありません。)

管理者は、介護経験は30年ありますが、野菜や植物を育てるのはとても不慣れです。しかし、ご利用者の笑顔に元気をもらっています。野菜や植物を育てることを得意とする方・好きな方、ご指導いただける方がおられれば、ご利用者の笑顔がもっと広がるのではないかと考えています。



2022(令和4)年度

社会福祉法人晋栄福社会 法人事業報告

2022(令和4)年度決算報告書

(単位:千円)

貸借対照表	
資産の部	
	当年度末
流動資産	2,829,604
固定資産	19,043,455
資産の部合計	21,873,059
負債の部	
流動負債	3,819,817
固定負債	8,040,075
負債の部合計	11,859,892
純資産	
純資産部合計	10,013,167
負債及び純資産の部合計	21,873,059
事業活動収支計算書	
勘定科目	本年度決算
サービス活動収益計	8,268,291
サービス活動費用計	7,908,158
サービス活動増減差額	360,133
サービス活動外収益計	169,822
サービス活動外費用計	95,691
サービス活動外増減差額	74,131
経常増減差額	434,264
特別収益計	589,640
特別費用計	591,947
特別増減差額	-2,307
当期活動増減差額	431,957
次期繰越活動増減差額	4,850,753
資金収支計算書	
勘定科目	本年度決算
事業活動収入計	8,427,601
事業活動支出計	7,500,783
事業活動資金収支差額	926,818
施設整備等収入計	2,504,438
施設整備等支出計	4,720,923
施設整備等資金収支差額	-2,216,485
その他の活動収入計	34,915
その他の活動支出計	157,803
その他の活動資金収支差額	-122,888
当期資金収支差額合計	-1,412,555
前期末支払資金残高	1,310,769
当期末支払資金残高	-101,786

法人役員名簿

役 職	氏 名
理事長	濱 田 和 則
理 事	大 草 亘
理 事	瀬 川 央
理 事	濱 田 智
理 事	松 尾 幸 則
理 事	大 北 淳
評議員	生 田 篤 也
評議員	川 田 和 子
評議員	菅 幹 夫
評議員	藤 岡 新 昌
評議員	松 下 憲 一
評議員	水 崎 勝
評議員	深 尾 正
監 事	三 好 隆 夫
監 事	吉 本 悟 史

2023(令和5)年3月31日現在

総 括

1) 介護事業・保育事業

2023(令和5)年3月1日

グループホーム高山ちどり(定員18名)を開設しました。

2023(令和5)年3月31日

ナーシングホーム智鳥リニューアルオープンしました。

(特養定員50名→80名・ショート10名→20名に拡大)

2) 決算報告における注記(特記 重要な後発事項)

決算期末後に、下記の重要な設備資金借入が実行されました。借入金の反映後の方が、当期の資金収支計算書においては、より実態を表した数値となります(反映後の金額を参照ください)。

● 設備資金借入

・ナーシングホーム智鳥建設資金

(借入実行日・借入金額)

令和5年4月25日 1,102,800,000円

令和5年5月25日 328,400,000円

・グループホーム高山ちどり建設資金

(借入実行日・借入金額)

令和5年4月17日 200,000,000円

● 反映後の金額

・施設整備等資金収支差額: ▲585,285,294円

・当期資金収支差額合計 : 218,644,826円

・当期末支払資金残高 : 1,529,413,954円

「和太鼓」だいすき!

走谷ちどり保育園

走谷ちどり保育園では5歳児が、和太鼓に取り組んでいます。

4月、ばら組(年長クラス)に進級するやいなや、「太鼓はいつするの?」と聞いてきた子どもたち。早速、枚方の太鼓サークルから講師を招き教えていただきました。講師陣による「まつり太鼓」の実演では、体の芯まで響く太鼓の音に心が揺さぶられる感動を体感しました。その後、話を真剣に聞き、打ち手の姿をしっかりと見て、リズム打ちを一つ一つマスターしていきました。「できた!次は?」と前向きな子どもたちに、「ここまでやってみようか」とワンランク上の技術を教えていただくことになりました。運動会に向けて、みんなで心一つにして練習しています。元気いっぱいの「まつり太鼓」にご期待ください!



田植えをしたよ

いちぶちどり保育園

5月に5歳児が田植え体験をしました。たくさんの方々がお手伝いに来てくださり、植え方を丁寧に教えていただきました。

初めての体験に、最初はおそろおそろ田んぼに足を入れていた子どもたちですが、慣れてくると「めっちゃぬるぬるする〜!」「冷たくて気持ちいい」と泥の感触を楽しんでいました。「ザリガニおったらどうしよう!」「アメンボみつけた!」と、生き物との関わりにもワクワクしている様子でした。

田植え体験は、「食育」だけでなく、自然や生き物との関わりや地域の文化を学ぶ「環境教育」や「社会教育」にもつながる貴重な機会です。

今、田んぼは子どもたちの手作りかかしが見守ってくれています。田んぼ一面が黄金色に染まる季節を楽しみに、暑い夏を乗り切っていきます。



ベビーふれあい教室

東野田ちどり保育園

生後3か月～6か月の赤ちゃんとその養育者を対象として、育児相談・養育者同士の交流を図れる場として、年に3回、「ベビーふれあい教室」を開催しています。

大阪市都島区役所の子育て支援室から保健師・助産師・栄養士の方々に来ていただき、母乳育児や栄養の話などをしていただくことがあります。また、東野田ちどり保育園の保育教諭が、手作り玩具のできる遊びや親子のふれあい遊び、絵本の読み聞かせなどをすることもあります。

最近では父親の参加も増えてきており、夫婦で協力して子育てをしている姿が見られるようになりました。

“保育園ってどんなところ?” “ママ友が欲しい” など、育児に奮闘中のお母さんたちの想いを受け止めたり、育児の不安や疑問を少しでも解消できるように寄り添ったりしながら、子育てを楽しめるようになるためのきっかけ作りのお手伝いができればと思っています。



12周年記念祭を開催!!

中山ちどり

中山ちどりで、令和5年6月11日(日)、12周年記念祭を開催いたしました。ピロティーホールをメイン会場にして、職員が手作りでたこ焼き、コラック(インドネシアのスイーツ)を提供しました。また外部からも有名カレー店や近隣のコーヒー専門店が出店、大学生のボランティアも3名参加し、大盛況となりました。

ご家族を招いての大きなイベントはおよそ3年ぶり。ご利用者はコロナ禍でなかなかお会いできなかったご家族との団らの時間、屋台のお祭りのような雰囲気を楽しまれていました。ご利用者とご家族が心から笑顔で過ごせる時間を提供できたことは、私たちにとっても大きな喜びとなりました。記念祭を機に、より一層職員全員が力を合わせて、皆様に愛される施設づくりに邁進してまいります。



地域とのつながりを広める取り組み再開

ケアホームちどり

新型コロナウイルスが感染症法上、5類に移行されたことを受け、地域の方や外部の方との繋がりを広めるようにしています。

毎週火曜日には、1階多目的ホールを開放し、「ゆめ伴プロジェクト in 門真」実行委員会が主催の「折り鶴ステーション」としてその活動を支援しています。ここでは、100万羽の折り鶴を大阪万博に届けるという目標のもと、地域の方々が集まって楽しみながら熱心に作業されています。

また、5月下旬には、歯科医師をお招きし、口腔ケアの研修を開催していただきました。日常的なケアでありながら、その重要性や意義についてあらためて学びを深め、実践に繋げることができています。

2023(令和5)年度も「それぞれのバリアフリー」を目標に掲げ、いろいろな取り組みを地域に発信し、地域との繋がりを深める活動を積極的に検討していきます。



ご利用者の生活に笑顔が増えるイベントを

萩の台ちどり

萩の台ちどりで、コロナ禍の間は難しかった外出行事や屋外での行事を、アフターコロナの状況を見極め、順次再開しています。3月末から4月初めにかけて、各フロアで久しぶりにお花見ドライブに出かけました。昨年は車窓からの鑑賞でしたが、今年は車から降りて外気に触れながら、間近で満開の桜を鑑賞しました。皆さま「綺麗ななあ。」と口々に感嘆のお声を上げておられました。

また、5月には、見晴らしの素晴らしい屋上で、「イキイキ体操&EATコロッケ」を開催しました。晴天の下、イキイキ体操で汗を流し、皆様から好評のコロッケを召し上がっていただきました。季節を肌で感じながら、身体を動かしコロッケを頬張る最高の時間でした。

これからも、ご利用者の生活に笑顔が増えるイベントをたくさん計画し、地域との交流も再開していく予定にしています。



私の 駆け出し 時代



「先輩からの教え」

高山ちどり施設長
兼 奈良エリア統括施設長
兼 法人事務局次長 鶴田 幸一

仕事においてはどんな人にも「新人＝駆け出し」の時代があります。ほとんどが「初めて」のことばかりで戸惑うことばかりです。

大学を卒業しサラリーマンになったのはもう30年前…。最初に勤めた会社での話です。

その会社では人事部に配属され、入社1日目緊張しながらも仕事を終え、机の上の書類等を引き出しに入れて帰りました。次の日、ある先輩から「あんな、昨日机の上にペン立て置いて帰ったやろ。俺らよりずっと朝早くから来て、いつも机をピカピカに拭いてくれる掃除のおばちゃんがおんねん。悪かったな、伝えてなかったから…。はい。」と私のペン立てを渡されました。

はじめは何のことか理解できずにいましたが、その後先輩から、私とそのペン立てを置いていることで、「その清掃員の方はそれを退けてからしか机を拭くことができない。何も机の上に物を置いてなければスムーズに仕事ができる。そういう『気遣い』をこれからの仕事上で大事にしろよ。」と、優しく諭していただきました。

それから30年経ち、この4月より初めて介護施設の長を拝命いたしました。まさに今も駆け出し真っ只中ですが、新しい職場でたくさんの方のスタッフに「気遣い」いただき、また、支えてもらっています。私も早く周りの人たちを支えることができるように良き先輩として頑張ります。

ちなみに諭していただいた先輩とは離れ離れになりましたが、年賀状のやり取りで近況報告しています。何事も「ご縁」です。

わたしのパーフレーズ

……剛毅な挑戦、小児の如く求めて止まぬ探求心、
人生への歓喜と興味。

今回の
フレーズ

人は信念と共に若く

疑惑と共に老ゆる

人は自信と共に若く

恐怖と共に老ゆる

希望ある限り若く

失望と共に老い朽ちる……

北恩加島保育所 所長 井口 克己

ご存じの方も多いと思いますが、サミュエル・ウルマンの「青春」という詩が心に残っています。青春というのは、人生のある期間をいうのではなく、心の様相を言うのだ。という内容です。いろいろな訳もあり原作よりは、リライトされたものがよく目にするものようです。

「……剛毅な挑戦、小児の如く求めて止まぬ探求心、人生への歓喜と興味。

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる

人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる

希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる…」

この一節は好きなフレーズで、いくつになっても小児のように興味関心を持ち続け、挑戦していきたいと思っています。



コロナの感染症法上の位置づけが変更されたことに伴い、少しずつ開放的になり、地域のお祭りなどが再開され活気が戻ってきています。暑い夏、皆様いかがお過ごしになりましたか。

今号では、各施設にてご利用者、ご家族、職員、それぞれの暮らしが充実した楽しいものとなるよう工夫していることがわかる記事が集まりました。「地域貢献」と言っても控えめな私たち。自らアピールするのはなかなか気が引けるものの、人と関わり、繋がり、支え合って共に過ごす日々が、少しでも誰かのお役に立っているなら幸いです。

「ちどり」で繋がる皆様が明日も晴れやかでいられますように…。

広げようちどりの輪



テーマ

私の推し

周りにはあまり知られていない、あなたの推しを教えてください。



城東ちどり保育園
岡本 さくら



東中本保育所
平田 あきら



御堂筋本町ちどり保育園
多羅尾 美月



新福島ちどり保育園
味元 寿代



あまたのみやちどりこども園
水谷 真梨子



神戸元町ちどり保育園
小川 真耶



ナーシングホーム智島
大坂 知夏



茨田大宮ちどり
野崎 久美子



グループホーム高山ちどり
成田 保則



宝塚ちどり
松本 純子



中山ちどり
山岡 涼香



神戸垂水ちどり
平井 陽子

社会福祉法人 晋栄福祉会
『Chidori』18号
2023(令和5)年9月発行

編集・発行責任者 濱田 和則
発行所 社会福祉法人 晋栄福祉会
(法人連絡先)
〒571-0026
大阪府門真市北島町14番28号
社会福祉法人 晋栄福祉会
TEL (072)881-8202
FAX (072)881-9505
E-mail home@chidori.or.jp
https://www.chidori.or.jp/
採用HP https://www.chidori.or.jp/recruit_chidori/

〔編集委員〕
阪上 知之 宝塚ちどり
新村 久美子 神戸元町ちどり保育園
谷利 華代 グループホーム壱分町ちどり
山本 靖二 ナーシングホーム智島
上野 理生 たかとりちどり保育園
岩佐 俊英 法人事務局
成田 保則 グループホーム高山ちどり
東中屋 みどり ちどりケアマネジメント
鶴賀 直士 中山ちどりケアマネジメント

本誌記載の所属は、
2023(令和5)年9月現在のものです。



大阪府	ナーシングホーム智鳥(特養、SS、DS、HH、訪問看護、CM) 〒571-0026 門真市北島町12番20号 TEL(072)881-8201 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)881-8115 茨田大宮地域在宅サービスステーションちどり(HH、DS、ランチ) 〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮3丁目8番33号 TEL(06)6914-7711 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(06)6914-7100 くすのき介護センター市役所前(HH) くすのき介護相談センター(CM) 〒571-0055 門真市中町11番96号 TEL(06)6902-8666 最寄駅 京阪本線「門真市駅」・「古川橋駅」 FAX(06)6902-8663 大和田ちどり(小規模多機能ホーム・地域密着型認知症通所介護) 〒571-0079 門真市野里町26番17号 TEL(072)883-0071 最寄駅 京阪本線「大和田駅」 FAX(072)883-0086 サテライト型サンハウス北島(デイサービス) 〒571-0026 門真市北島町12番16号 TEL(072)887-0117 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)887-0118 門真第4地域包括支援センター(業務委託) 〒571-0026 門真市北島町12番20号 TEL(072)887-6540 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)887-6541 大阪市鶴見区西部地域包括支援センター(業務委託) 〒538-0051 大阪市鶴見区諸口6丁目1番13号 TEL(06)6913-7878 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「横堤駅」 FAX(06)6913-7888 ケアホームちどり(特養、SS、DS) 〒571-0038 門真市柳町15番23号 TEL(06)6991-8361 最寄駅 京阪本線「古川橋駅」 FAX(06)6991-8362	大阪府	幼保連携型認定こども園 智鳥保育園 〒571-0026 門真市北島町14番28号 TEL(072)881-3755 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)881-9505 ●門真市地域子育て支援センター(業務委託) TEL(06)6904-8601 幼保連携型認定こども園 東野田ちどり保育園 〒534-0024 大阪市都島区東野田町4丁目15番20号 TEL(06)6358-1415 最寄駅 JR環状線・東西線・京阪本線「京橋駅」 FAX(06)6358-1485 ●東野田ちどりキッズ ●東野田ちどりキッズ庁舎内 TEL(06)6925-1577 TEL(06)6358-8008 幼保連携型認定こども園 城東ちどり保育園 〒536-0021 大阪市城東区諏訪3丁目6番33号 TEL(06)6167-3755 最寄駅 地下中央線「深江橋駅」 FAX(06)6167-3855 ●城東ちどり保育園ちどりキッズ TEL(06)6965-0505 幼保連携型認定こども園 中之島ちどり保育園 〒530-0045 大阪市北区天神西町3番16号 TEL(06)6362-3755 最寄駅 地下谷町線「南森町駅」・JR東西線「大阪天満宮駅」 FAX(06)6362-3766 ●中之島ちどりキッズ TEL(06)6926-4467 幼保連携型認定こども園 あまたのみやちどりこども園 〒576-0031 交野市森南2丁目15番1号 TEL(072)892-1351 最寄駅 阪交野線「河内森駅」・JR学研都市線「河内磐船駅」 FAX(072)892-1460 御堂筋本町ちどり保育園 〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2丁目6-7 TEL(06)6282-3888 最寄駅 地下鉄御堂筋線・中央線「本町駅」 FAX(06)6282-3800 新福島ちどり保育園 〒553-0006 大阪市福島区吉野1丁目5番1号 TEL(06)6136-8660 最寄駅 JR東西線「新福島駅」・大阪環状線「野田駅」 FAX(06)6136-8645 走谷ちどり保育園 〒573-0063 枚方市走谷1丁目1-10 TEL(072)846-2835 最寄駅 京阪本線「光善寺駅」・「枚方公園駅」 FAX(072)800-1750 東中本保育所(運営委託) 〒537-0021 大阪市東成区東中本2丁目3番16号 TEL(06)6981-0208 最寄駅 地下鉄中央線「緑橋駅」 FAX(06)6981-0130 北恩加島保育所(運営委託) 〒551-0031 大阪市大正区泉尾7丁目14番2-108号 TEL(06)6553-5521 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線・JR「大正駅」 FAX(06)6553-5521 門真市立こども発達支援センター(指定管理)※2024(令和6)年4月 〒571-0025 門真市大字北島546(門真市民プラザ) TEL(072)881-8202 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)881-9505				
	兵庫県		兵庫県	宝塚ちどり(特養、SS、DS、HH、GH、定期巡回、CM) 〒665-0047 宝塚市亀井町10番30号 TEL(0797)73-0880 最寄駅 阪急今津線「逆瀬川駅」・「小林駅」 FAX(0797)73-0890 中山ちどり(特養、SS、ケアハウス、DS、HH、GH、訪問看護、小規模、定期巡回、CM) 〒665-0877 宝塚市中山桜台1丁目7番1号 TEL(0797)82-0201 最寄駅 阪急宝塚線「中山観音駅」・JR宝塚線「中山寺駅」 FAX(0797)82-2525 宝塚市立養護老人ホーム 福寿荘(指定管理) 〒665-0825 宝塚市安倉3丁目1番5号 TEL(0797)86-3096 最寄駅 阪急今津線「逆瀬川駅」 FAX(0797)86-7929 宝塚米谷ちどり(ケアローン) 〒665-0831 宝塚市米谷2丁目4-24 TEL(0797)87-8211 最寄駅 阪急宝塚線「清荒神駅」 FAX(0797)87-8212 神戸垂水ちどり(特養、SS、ケアハウス、DS、CM) 〒655-0016 神戸市垂水区高丸6丁目7番2号 TEL(078)786-3755 最寄駅 JR山陽本線「垂水駅」・山陽電車「山陽垂水駅」 FAX(078)708-5037	川面ちどり保育園 〒665-0842 宝塚市川面3丁目24番13号 TEL(0797)26-8156 最寄駅 JR宝塚線・阪急宝塚線・今津線「宝塚駅」 FAX(0797)26-8157 たかとりちどり保育園 〒654-0026 神戸市須磨区大池町5丁目10番15号 TEL(078)732-2500 最寄駅 JR神戸線「鷹取駅」 FAX(078)732-2520 ●たかとりちどりキッズ TEL(078)739-5051 神戸元町ちどり保育園 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通8丁目5番5号 TEL(078)341-5580 最寄駅 阪神「西元町駅」・JR神戸線「神戸駅」 FAX(078)341-5581		
				奈良県	奈良県	高山ちどり(特養、SS、DS、CM) 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1832 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 高山ちどり別館(特養、SS) 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1011 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 グループホーム高山ちどり(GH) 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1832 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 萩の台ちどり(特養、SS、DS) 〒630-0224 生駒市萩の台3丁目1番8号 TEL(0743)76-2211 最寄駅 近鉄生駒線「萩の台駅」 FAX(0743)76-2550 グループホーム沓分町ちどり サポートハウス沓分町ちどり(GH、SH) 〒630-0222 生駒市沓分町83番2 TEL(0743)76-1000 最寄駅 近鉄生駒線「一分駅」 FAX(0743)76-1001	幼保連携型認定こども園 いちぶちどり保育園 〒630-0222 生駒市沓分町83番87 TEL(0743)76-2400 最寄駅 近鉄生駒線「一分駅」 FAX(0743)76-2401 ●いちぶちどりキッズ TEL(0743)76-0700 ●いちぶちどりキッズたにだ TEL(0743)85-5118